

カキフジコナカイガラムシ情報第1号(出雲市)

令和2年6月8日
島根県病害虫防除所

予想防除適期(第1世代幼虫): 6月19日~6月28日(6月8日計算)
対象地区: 出雲市

予測の根拠: 出雲市東福町のカキ園に4月24日からフェロモントラップを設置し、フジコナカイガラムシの越冬世代雄成虫を調査した結果、本年の誘殺数は5月7日から増加し始めました。



5月7日を起点とし平均気温(6月7日までは今年の気温、それ以後は平年値)を用いて次世代(第1世代)の発生時期を予測すると、1齢期が6月12日~6月26日、2齢期が6月27日~7月5日となりました。このため防除適期は6月19日~6月28日と推定されました。



参考: フジコナカイガラムシの最も重要な防除時期は第1世代の若齢幼虫期とされています(例年6月下旬)。フジコナカイガラムシの性フェロモンによる発生状況と発育データを使って今後の発生を予測し、それに基づいて最適な防除時期を提示しました。今後も引き続き雄成虫の誘殺ピークにより発生予測を行う予定です。

なお、この予測は一部山間地では1週間程度遅くなるのでご注意ください。

詳細は下記までお問い合わせください。

問い合わせ先
病害虫防除所 澤村
TEL:0853-22-6772